秋まつり

尾張津島

信長の台所　津島　祭人おひろめ。

令和8年 10月3日(土)・4日(日)

9月27日(日)

津島神社奉納
- 小笠原流弓馬術奉納の儀

10月3日(土)

- 子供獅子
- 津島山車集合
  - 大土社（今市場の山車）
  - 居森社（向島の山車）
  - 市神社（七切の山車）

10月4日(日)

- 神守山車　からくり披露
- 津島山車　からくり・車切披露
- 津島山車　一斉総車切
- 石採祭車競演
- 神楽
- 唐臼町石採祭車

津島神社奉納
- 山車からくり　石採祭車武道大会

※天候等により中止又は変更になる場合もあります。神守山車は雨天中止。

交通アクセス
- 名鉄電車「名鉄名古屋駅」より約30分「津島駅」下車
- JR・近鉄「弥富駅」乗り換え名鉄電車で約10分「津島駅」下車
- 東名阪道「弥富IC」より国道155号線で約15分
- 東海北陸道「一宮稲沢北IC」より国道155号線で約30分

※会場へは、公共交通機関をご利用ください。

津島市 秋まつり

特P toku-p

こちらから周辺駐車場の検索・事前予約が可能です

お問い合わせ　(一社)津島市観光協会　平日10:00～17:00　0567-28-8051　津島市まちづくり推進部 観光・プロモーション課　平日8:30～17:15　0567-55-9589

山車からくり津島囃子。鳴り渡る鉦太鼓。

10月4日(日) 尾張津島 秋まつり 祭事

尾張津島の二大祭礼は天王祭と秋まつりです。
秋まつりは、正徳元年(1711)に津島神社の末社・市神社の祭礼で傘鉾を出したことに始まり、各町は山車風流を競い合いました。
秋天の下、華麗な山車が町なかを巡行し、からくり人形の妙技を披露します。
山車の前方を持ち上げ回転させる勇壮な「車切」も必見です。
さらに太鼓・鉦を大音響で打ち鳴らす石採祭車、薄暮に数多の提灯が灯された山車など、秋の一日、江戸文化を満喫できます。

からくり・車切披露 津島山車

今市場の山車
大土社(おおつちしゃ)の祭礼に引かれたもので、天明年間(1781～1789)以前に整備されていたと言われています。

- ◆朝日町車 湯立神子(ゆだてみこ)
- ◆小中切車 住吉明神変じて社殿となり又明神にもどる
- 大中切車(不参加) 翁(おきな)と唐子遊(からこあそび)

向島の山車
居森社(いもりしゃ)の祭礼に引かれたもので、寛政年間(1789～1801)頃から整備されていたと言われています。

- ◆上之町車 唐子の飛付き
- ◆中之町車 唐子の文字書き
- ◆馬場町車 大黒の打出の小槌(こづち)が割れて唐子が出て遊ぶ

七切の山車
市神社(いちがみしゃ)の祭礼にに引かれたもので、正徳元年(1711)笹に提灯を付け傘鉾を出したのに始まったと言われています。

- ◆高屋敷車 猩々(しょうじょう)の面をかぶり、鉦を打ち鳴らす。
- ◆布屋町車 姪子(えびす)・大黒の舞
- ◆麩屋町車 湯取神子(ゆとりみこ)
- ◆池町車 唐子遊(からこあそび)
- ◆北町車 唐子遊(からこあそび)
- ◆米之座車 神主が宝船に変わる
- 小之座車(不参加) 獅子舞と唐冠の太閤さん

神守山車

穂歳神社・愛宕神社(神守町)の祭礼に引かれたもので、文化年間(1804～1818)頃に始まったと言われています。

からくり披露・奉納 神守山車

とき／午前	10:30頃～	ところ／	神守支所
とき／午後	2:00頃～	ところ／	秋葉神社
とき／午後	2:50頃～	ところ／	憶感神社
とき／午後	4:00頃～	ところ／	穂歳神社

※雨天中止

南町車 寿老人(じゅろうじん)

上町車 関羽(かんう)

中町車 林和靖(りんなせい)

神楽台の上に屋形を置き、その後方に美しく飾りつけた太鼓と付太鼓を載せ各町内で引き出され神楽太鼓が打ち鳴らされます。

石採祭車競演

石採祭車

旧津島の南部・北部・中部の3車は大正4年頃から、唐臼町車については昭和30年代頃から始まり、鉦・太鼓を打ちならして町を練り歩きます。

- ◆北部車 天幕は白地に神武天皇の弭に金鵄がとまっている有様を金糸色糸で縫ってある。
- ◆中部車 天幕は青緑地に金糸色糸で竹と虎が縫ってある。
- ◆南部車 天幕は西陣織で須佐之男命が八頭大蛇退治の有様を現している。
- ◆唐臼町車 天幕は赤色に旧桑名藩主松平氏の家紋星梅鉢を白く染め抜いてある。

とき／午後 0:40頃～ ところ／津島駅前 (北部車・中部車・南部車)

石採祭車順路 各町内(午前10:00頃～)→津島駅前到着(正午頃)→津島駅前 **競演**(午後0:40頃～)→市内練り歩き→津島神社 **奉納**(午後2:30頃～)→市内練り歩き(午後5:45頃～)→各町内

※天候等により中止または時間が変更になる場合もあります。　※雨天時、天幕が変わる場合があります。

津島神社奉納

武道大会
午前9:00～午後3:00頃
「錬成館」

山車の起源
津島の山車は起源を異にする七切、向島、今市場、神守の山車群の四種類からなっています。大正15年10月津島神社が国幣小社に昇格したのを機にそれぞれ祭りに登場していた山車は翌年より同一日に行われるようになり、現在は10月第一日曜日となりました。

一斉総車切

とき／午後 1:00頃～ ところ／津島駅前

※天候等により中止または時間が変更になる場合もあります。

津島山車順路 各町内→津島駅前到着(正午頃～)→津島駅前 **からくり・車切披露**(午後1:00頃～)→天王通り→津島神社 **からくり奉納**(午後3:00頃～)→天王通1交差点附近 **一斉総車切**(午後7:00頃～)→各町内

10月3日(土)

津島山車集合

●向島の山車
午後2:00頃～居森社に順次奉納

●今市場の山車
午後2:00頃～大土社に順次奉納

●七切の山車
午後1:00頃～天王通り3に展示
午後4:00頃～市神社に順次奉納
午後6:00頃～市神社にて提灯点灯

子供獅子(こどもしし)

■と　き／午後1:00～午後2:00
■ところ／津島神社

子供獅子は、子どもたちがハッピを着こみ、頭にはち巻き、手には獅子頭を持ち、「ワッショイ、チロリン」の掛け声も勇ましく、各町内を練り歩き、津島神社に詣でます。

9月27日(日)

小笠原流弓馬術奉納の儀(おがさわらりゅうきゅうばじゅつほうのうぎ)

■と　き／正午～　■ところ／津島神社

津島神社奉納
蟇目の儀・百々手式の弓引き。

国の重要文化財 堀田家住宅 有料

10月3日(土) 午前10:00～午後3:00
10月4日(日) 午前10:00～午後3:00
■大人 300円
■小中学生 100円

問い合せ 津島市教育委員会 社会教育課 電話 0567-55-9421
平日 午前8:30～午後5:15

10月4日(日) 神守地区
祭事に伴う歩行者専用道路区間

10月4日(日) 津島駅～津島神社周辺
祭事及び山車等運行に伴う歩行者専用道路区間

※市内全域にて山車等の運行に伴い混雑等が発生する場合がありますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

●まつり当日は、混雑しますので、電車・バスをご利用ください。
●天候等により中止又は時間が変更になる場合もあります。
●あなたのゴミは、あなたのもの！ ゴミは各自でお持ち帰りください。
●交通規制の内容については変更になる場合もあります。

2026